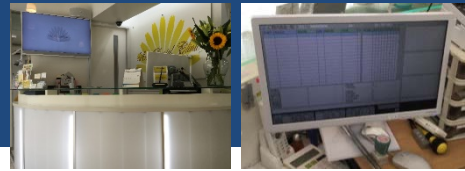


医療法人社団アークブレンズ

歯科診療所を経営する医療法人社団。

電子カルテ対応レセプトコンピューターを導入し、患者の待ち時間が減少。それに伴い1日の来院患者数・収益がアップ！

ITツールで生産性向上事例



医療法人社団アークブレンズ

医療

〒102-0085

東京都千代田区六番町1-5 布江ビル1F

創業：2005年2月28日

資本金：800万円

従業員数：正社員 12名

<http://www.arkdent.com/>



ITツール導入のきっかけ

従業員の受付・会計業務の負担による残業時間の増加に加え、ドクターのカルテ作成業務による患者の待ち時間も課題に

嬉しい悩みですが患者数が増加し、従業員の受付・会計業務の負担による残業時間が増加していました。また、ドクターは患者1人当たりの対応時間を充実させたいと思い、日々診療にあたっていますが、診察後のカルテ作成業務に時間がとられてしまうために、患者の待ち時間が増加してしまうといった悩みも抱えていました。

さらに、4・5年ほど前から紙のカルテを保管するスペースの確保にも、課題を感じていました。

取り組み

従業員へのヒアリング・ミーティングを重ね、電子カルテ対応レセプトコンピューター「WiseStaff-9Plus」を導入



患者情報管理



窓口会計

導入したITツール：

電子カルテ対応レセプトコンピューター

「WiseStaff-9plus」（株式会社ノーザ）

患者管理業務・カルテ入力業務・カルテ発行業務・窓口会計業務・リコール業務などに活用

システムメーカーの営業担当者（IT導入支援事業者）から当該ITツールの案内があり、導入検討を始めました。

歯科診療所で働いている従業員へ業務負担・残業時間の増加は何か原因なのか細かくヒアリングし、解決に向けたミーティングを重ね、最終的に電子カルテ対応レセプトコンピューター「WiseStaff-9plus」の導入を決定しました。

効果

業務の精度が向上し、患者の待ち時間は減少。顧客満足度が上がり、1日の来院患者数が増加。収益もアップ！

「WiseStaff-9Plus」を、日々の患者管理・受付業務・窓口会計業務・カルテ作成業務・リコール業務で活用しています。IT導入支援事業者による使用方法のサポートがあるので、ITツール使用に対しては特別戸惑いはなく、従業員からは以前より業務の精度が向上し便利になったという意見を聞けています。

また、ITツールの導入に際しミーティングを重ねたことで、より効率的に業務を行うにはどうすればいいのかということ意識しながら日々の業務を行う姿勢に変わりました。この意識の変化がとても業務に影響を与えていると思います。

効率的な業務により1日に受け入れられる患者数が増加したので、収益向上に結び付けることもできました。

さらに、従業員の残業時間が減少し、働きやすい環境を提供することもできました。

業務フローのココに効く！



データで見る医療

IT導入補助金を活用した医療関係の58.68%が会計業務の効率化を希望



IT導入補助金を活用

15.94%の生産性向上を達成

平成28年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業交付申請・事業実施効果報告より

アドバイス



IT化することで人為的ミスの軽減による業務の精度向上はもちろん、従業員の負担軽減、それに伴いサービスの向上と良いサイクルが生まれると思います。

